

司会 山下市民生活部長

稲葉副市長挨拶

昨年度は皆様のおかげで第11次交通安全計画を策定することができた。今後観光客の回復などに伴い交通事故の増加が懸念される。みなさまのご意見をいただき交通事故防止に役立てていきたい。

山下市民生活部長

これより推進協議会を開始します。副市長におかれましては他の業務のため退席いたします。議長につきましては、規則に基づきあらかじめ指名する委員にお願いしたいと思います。あらかじめ指名された委員ということで、富良野市交通安全協議会会長佐藤健治様お願いします。

佐藤議長

議長を仰せつかりました、富良野市交通安全協議会会長の佐藤です。不慣れではございますが、皆様のご協力により進めさせていただきたいと思います。

それでは、議題の1番、令和4年富良野市交通事故統計について、救急月報について事務局よりお願いし、その後富良野警察署、富良野消防署より補足説明をいただきたいと思います。

事務局

交通事故統計、救急月報により説明

佐藤議長

富良野警察署山本課長さま補足説明などありましたらお願いします。

山本富良野警察署交通課長

富良野市管内の交通事故情勢の特徴を簡単に説明します。

コロナの行動規制が緩和されたことにより令和4年の事故が増加している。今年は上富良野で外国人の死亡事故が発生している。このため、外国人に対する対策を検討している。チラシを配布し、そのQRコードを読みとっていただき、日本の交通ルールを紹介する動画を配信している。また、スキーに来ている外国人対策を強化している。

続きまして、富良野消防署 平泉署長様。先ほどの救急月報の補足説明をお願いします。

平泉消防署長

富良野消防署管内の救急件数ですが平成30年1,004件と過去最高でしたが、昨年(令和4年)

は1,026件ということで過去最高の出場件数となった。

今年に入っても、1月に115件ということで多かった昨年よりも24件増加していますまた、交通事故に関しても平成30年58件、31年56件でしたが令和2年、3年とコロナの関係でしょうか42件、35件と減少していた。令和4年は51件とコロナ前の状況に近づいているなど感じている。ドクターヘリの関係では、道北ヘリを昨年41件、道央ヘリを3件要請しています。

そのうち交通事故関係は2件となっています。

佐藤議長

続きまして「令和5年度の交通安全運動推進方針について」ということで事務局より説明をお願いします。

事務局

交通安全推進方針について説明

佐藤議長

続きまして、第10次富良野市交通安全計画の推進について事務局からの説明をお願いします。

事務局

富良野市交通安全計画について説明

佐藤議長

ここで、今まで説明のあった部分に関して、ご意見、質問等がありますか？

吉中山部地区総合振興協議会長

計画の13ページの除雪に関することについてですが、堆積した雪により毎年見通しが悪くなる時期が長い。排雪の状況もわからないが、幹線道路も見づらいので改善をお願いしたい。

北川富良野市建設水道部長

今年の排雪については1月から始めている。2月には一巡したがまた雪が降り積もってきているので、住宅街の排雪を進めていきたい。

引き続き通学路については部分的な排雪含め行っている。

吉中山部地区総合振興協議会長

昨年の暮れは一気に雪が降って、一気に道路状況が悪くなったという状況もあるので、排雪ももう少し前倒しで出来るようにお願いしたい。

佐藤議長

その他ございませんか。なければ意見交換に進めさせていただきます。
せつかくの機会ですので皆様のお話をお聞きしたいと思います。

富良野市の交通安全協会ですが、8角形の国際標識に似た一時停止啓発看板を設置している。
また、4月12日に市内飲食店を回り、飲酒運転根絶啓発を行っている。

それでは順番にお聞きします。

村田警察署長

自転車に対する啓発ですが、道路交通法の改正により、令和5年4月より自転車乗車のヘルメット着用が努力義務となる。

警察山本交通課長

自転車事故については、富良野警察署管内で昨年6件、市内では4件あった。その中で頭を打ったものは1件。ヘルメットは全員未着用だった。北海道では10%を切っている状況。何かあったときに自分を守るということから着用をしていただけるようにしていただきたい。

また、自転車運転者が加害者になる事故は全道で80件発生していて、負傷者が82名、死者が1名となっており、自転車マナーを守らせないとならない。対策として、ヘルメット着用推進、小学生に対する教育、高齢者については、免許返納後、自転車に乗り換える人もいるので啓発を行っていききたい。

菊田開発局富良野道事務所長

運搬排雪のほか、予算の制約もあるが、カット排雪ということで、雪山の上だけ排雪し、視界を確保するという方法もおり混ぜながら安全を確保していきたい。

近内教育長

小中学校の通学路について交通安全プログラムを策定して、毎年関係機関のみなさんのご協力を得ながら通学路の安全点検をして頂いている。そういった中で、道路交通法が改正され自転車のヘルメットが努力義務化されたということで、学校の中でどこまでしていったらいいのかということで、校長会でも話題に出ているなかで、積極的に安全対策を取ってきている。

しかし中学生、高校生となると、自己責任的なところも出てくるのかなということもあり、どこまで徹底させていく必要があるのかと思悩んでいるところがある。

これまでとここが違うからこうしたらよいのではなどの方法があればお教えいただきたいと考えています。

佐藤議長

それでは今の教育長の話ですが、みなさんどうでしょう。小学生の場合は自転車通学の場合、ヘルメット着用が義務となっていると思いますが、通学時以外のヘルメット着用をどう進めるかということだと思いたしますがご意見ございませんか。

吉中山部地区総合振興協議会長

ヘルメットが努力義務になったということもあり、小学生は特に授業などで自分の身は自分で守るという原則を子供たちにも理解してもらうことも必要。ただ努力義務だから被るようなということではなく、なぜこういったことをしなければいけないのかということを含めて教えていただければと思います。

佐藤議長

子供のころは、自転車にも免許証などといったこともあった。グラウンドでの実技や講習があり、そういった場で自分の身は自分で守るといったような指導をしてもらわなければならないと思う。

近内教育長

自覚をもって自転車を運転するよう指導していきたい。

平泉消防署長

交通安全計画の中に、救助救急体制の充実とありますが、今年度富良野消防署の救助工作車の更新を行ったところですが、半導体の状況により今年の8月に配備される予定。また救急車ですが山部地区へ配備している救急車の更新を予定している。

救急救命士も15人いるが、旭川の病院へ研修にってもらい充実を図っている。

廣瀬交通安全指導員会長

指導委員会としては自転車については非常に気になるところで、高校の行灯行列、お祭りなどで街角に立っていると、自転車の無灯火が多い。ライトをつけるよう指導している。

むしろ小学生は守っている。中学、高校とマナーが悪くなってくる。高校の通学時を見ていると非常に危険な自転車の乗り方をしている。

外国では大人もきちんとヘルメットをしている。自転車用の路側帯などもあり、国を挙げて、自転車が軽車両であり、交通手段として重要であるという認識ができています。日本ではそこまでいってはいませんが、大人も含めヘルメットの着用について危険性を啓発しながら普及していくことが必要。

佐藤旭川地方安全運転管理者事業主会富良野支部事務局

私の方からは特にございません。

山田旭川方面富良野地区安全運転管理者協会会長

特にございません。

吉中山部地区総合振興協議会長

コロナもあまり厳しくなくなってきたので今までできなかった活動やそれ以上の活動を行っていきたい。

長田東山地域連絡協議会理事

東山では事故が53件、けが人は一人ということですが、22件が鹿との衝突事故ということで十分注意してください。

平間富良野中央婦人会長

免許返納時の優遇措置はないのか。

事務局

ありません

有澤富良野市老人クラブ会長

会員が1,000名を超えており、交通安全に関する取り組みは続けさせていただいている。北の峰地区や市街地での旗波運動など継続して行っている。また、9月には交通安全啓発パークゴルフ大会、交通安全講習会も開催している。

北川富良野市建設水道部長

災害時における道路交通ですが、市でも訓練を行っており、安全な交通を確保するというところでやっているが、災害発生時には関係機関と情報共有しながら対応を進めていく。

野原委員

免許の更新講習の講師をやらせていただいている。今は札幌から自転車で来るにもさほどの距離ではない。そういったことから、更新時講習時に自転車についての資料を配布し、啓発することが大切だと思います。

子供たちにも手に取って見てもらえる資料を配布することも必要だと思う。

廣瀬交通暗線指導員会長

高校の合併の話があるが、校舎は緑峰高校のものを使うと思う。道道市道の話もあるが、道路形態を見てもらうと、特殊な構造になっている。そこ通学路になることで危険性を感じる。

その点について改善のための着手をされているのか。

北川富良野市建設水道部長

通学については、横断歩道がある道路を通っていただくことがまず第一だと思う。学校の方と連携して今後検討していきたい。

廣瀬交通安全指導員会長

そうではなく、道路構造を含めて、合併に合わせる形で検討していくことが行政の役割だと思うのできちんと検討していただきたい。

佐藤議長

これを持ちまして、令和4年度富良野市交通安全推進協議会の議案について全て終了とします。
委員の皆様にはお忙しい中お集まりいただき本日はありがとうございました。